



いずみだい

北九州市立泉台小学校 校長 平川 信乃

学校教育目標

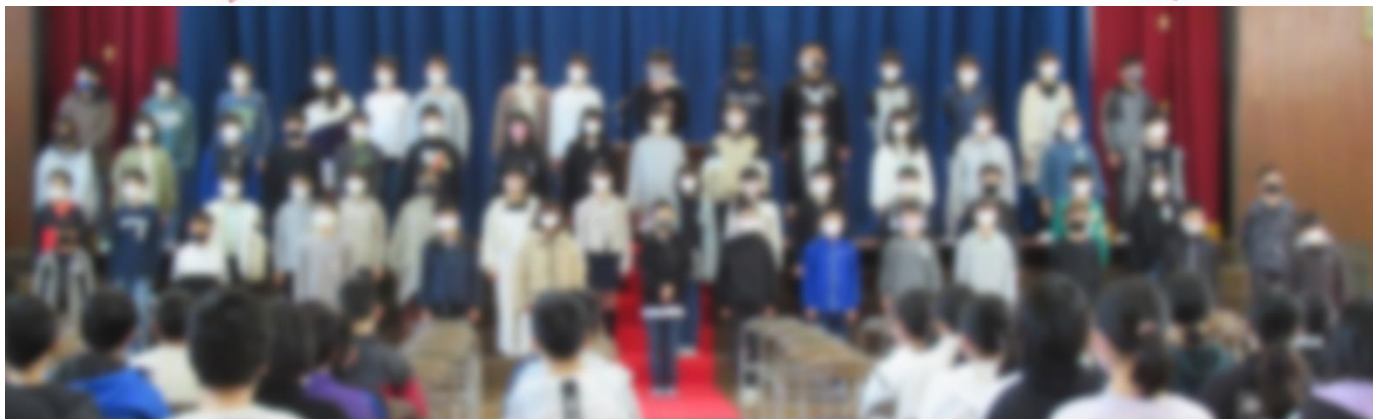
「心豊かに たくましく生きぬく 実践力のある子どもの育成」
～徳・知・体の調和のとれた人間の育成～

目指す子ども像「あいうえお」

「あ」 あいさつをする子ども 「い」 いつもやさしくできる子ども
「う」 美しい学校にしようとする子ども
「え」 笑顔で体を動かす子ども 「お」 お話を最後まで聞く子ども



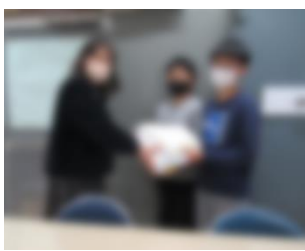
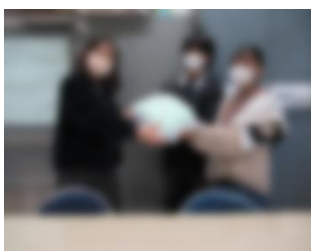
6年生のみなさんの 卒業に寄せて



いよいよ、卒業式が明日に迫りました。子どもたちは、何度も練習を重ねてきました。最後の「総合練習」では、真剣な顔、心のこもった返事など、「巣立ちゆく覚悟」のようなものを感じる、きりりと引き締まった姿が、印象的でした。

卒業証書をもらう際には、一人ずつ名前を呼ばれ、返事をしたあと壇上で受け取ります。内気な子どもたちもいます。大きな返事を返すことは、とても勇気のいること…。でも、「その緊張感やプレッシャーに打ち勝ち、最高の返事をしようね。」と励ましています。担任も、万感の思いを込めて一人一人の名前を読み上げます。子どもたちの背中が「頑張るよ」「お父さん、お母さん、ありがとう。」と語ってくれるよう、明日の式の中で見守っていきたいと思います。

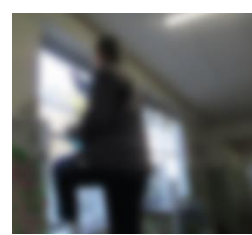
6年生から、在校生へのプレゼント



卒業にあたって、6年生から在校生へ、手作りの「そうきん」を頂きました。家庭科の学習を生かして、子どもたち一人一人がミシンで縫い上げたものです。大規模改修できれいになった学校を、この「そうきん」でピカピカに保ちます。

昨日は、私たち職員一人一人に、「ありがとうカード」を届けてくれました。お別れの寂しさが少しずつ膨らんでいます。

在校生や職員も、心を込めて・・・



卒業へ向け、在校生や職員も、いろいろな準備をしてきました。6年生を送る会、校内の掲示物作り、卒業式の練習、窓ガラス磨きなど、6年生をお祝いする気持ちを、いろいろな場面に込めました。明日の「卒業証書授与式」が、穏やかで温かい式になりますように、泉台小学校の在校生・職員全員が、心から祈っています。